

平成25年2月13日

茨城県東海地区環境放射線監視委員会事務局  
 (茨城県生活環境部防災・危機管理局原子力安全対策課)

## モニタリングステーションの電源・通信設備の強化について

前回の茨城県東海地区環境放射線監視委員会(平成24年7月30日)において、「モニタリングステーション(MS)の電源・通信の脆弱性は改善されているのか。」との意見を踏まえ、調査部会で検討した結果、全63局のMSにおける電源・通信設備の強化方針等は下記のとおりとする。

### 記

#### 1 強化方針

##### (1) 電源設備

###### ① 設備

- 自家発電機を設置(稼働日数;約3日間)
- 自家発電機を設置したMSに可搬型発電機を整備(自家発電機の非運転対応)  
ただし、設置市町村の意向により、自家発電機設置MSとは別のMSに可搬型発電機を整備も可

###### ② 地点

- 自家発電機と可搬型発電機は、以下の31局に設置
  - ・MS設置の全17市町村に1局ずつ設置(17局)
  - ・東海第二発電所または常陽から距離が近いMSの中で、方位を考慮し設置(7局)
  - ・東海第二発電所または常陽の10から30km圏内において、上記を考慮し設置(7局)

##### (2) 通信設備

###### ① 設備

- 衛星回線を整備

###### ② 地点

- 自家発電機による強化を行うMSに整備(31局)

#### 2 整備計画(案)

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度
電源	自家発電機:17台	自家発電機:7台 可搬型発電機:31台	自家発電機:7台
(小計)	約106,000千円	約75,000千円	約44,000千円
通信	衛星回線:31局		
(小計)	約80,000千円		
合計	約186,000千円	約75,000千円	約44,000千円

※今後、文部科学省と予算の調整を行い、その結果によっては、本計画の変更もあり得る。

図 電源強化地点(案)

- ; 自家発電機設置MS
- ; 自家発電機を設置しないMS

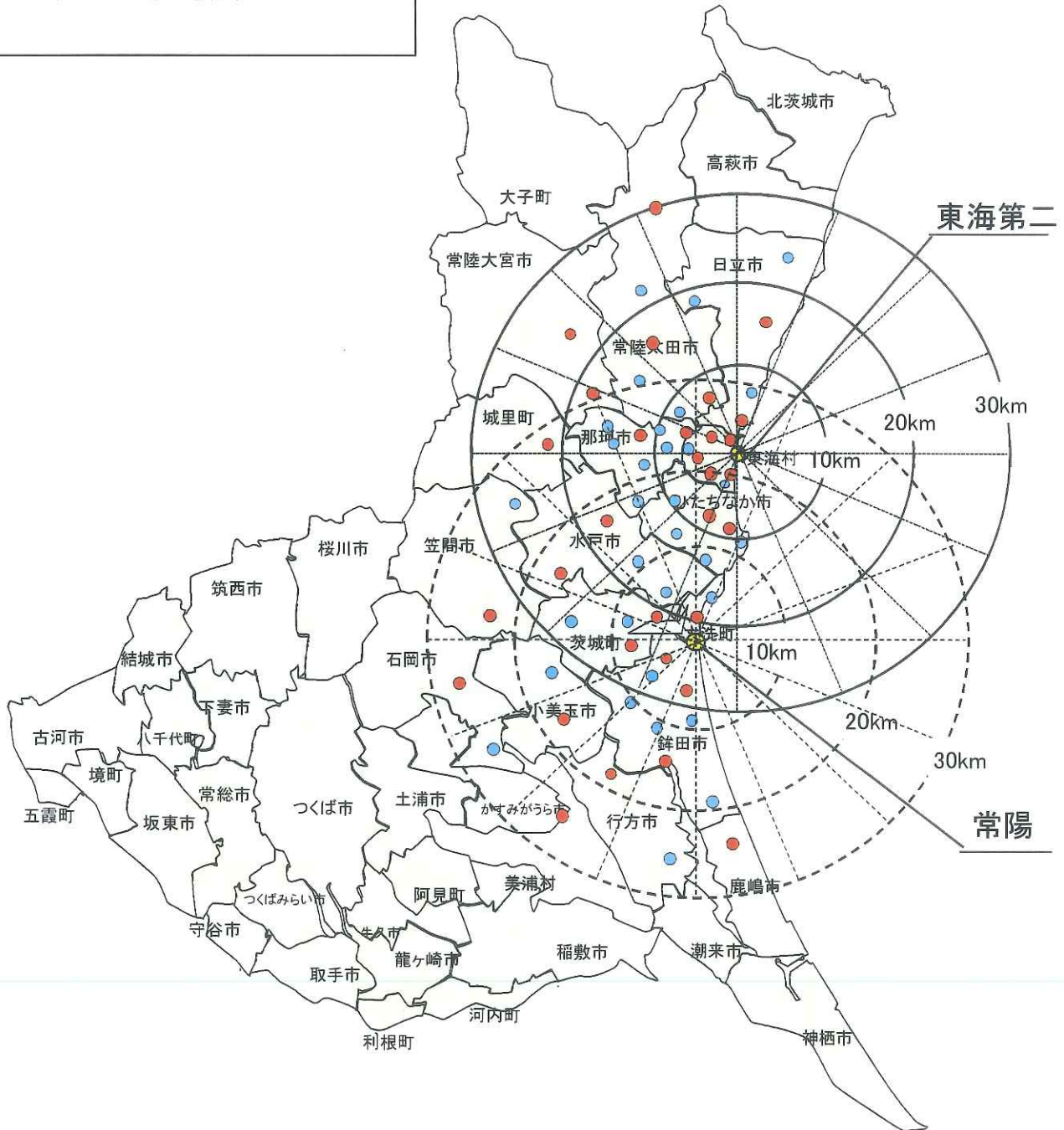


表 市町村毎のMSの電源強化地点数（自家発電機）

市町村	対象局数	強化地点数	電源強化の考え方		
			全市町村 1局ずつ	東海第二または 常陽から近接	東海第二または 常陽から 10～30km圏
水戸市	4	2	1		1
日立市	5	2	1		1
石岡市	2	1	1		
常陸太田市	6	3	1		2
笠間市	2	1	1		
ひたちなか市	6	2	1	1	
鹿嶋市	1	1	1		
常陸大宮市	2	2	1		1
那珂市	8	2	1		1
かすみがうら市	1	1	1		
行方市	2	1	1		
鉾田市	8	3	1	1	1
小美玉市	2	1	1		
茨城町	4	2	1	1	
大洗町	2	1	1		
城里町	1	1	1		
東海村	7	5	1	4	
計	63	31	17	7	7